

おおこうち内科クリニック

〒495-0015 稲沢市祖父江町桜方上切6-7
TEL 0587-97-8300
<http://www.okochi-cl.com/>

ヘルペス口内炎・歯肉炎



<ヘルペス口内炎・歯肉炎とは？>

単純ヘルペスウイルスの感染でおこります。38-40℃の高熱が続き、口の中に小さい潰瘍ができて、かなり痛がります。歯ぐきが赤く腫れて出血します。口の中が痛いので食べられず、よだれが多くなります。ひどいときは水分も飲めなくなり、脱水症になることがあります。熱は4-5日でおさまりますが、口の中の痛みや腫れは1週間ぐらい続きます。



<治療>

単純ヘルペスウイルスをやっつけるゾビラックス、アシクロビンという内服薬を処方します。



<家庭で気をつけること>

- (1)食べ物:口の中が痛いので、かまずに飲み込めるものを与えましょう。プリン、ゼリー、アイスクリーム、さましたおじや、とうふ、グラタンなどがよいでしょう。
- (2)水分:十分に水分をとるようにしましょう。オレンジジュースなど酸味の強いものはしみます。牛乳や麦茶、みそ汁、ポタージュスープなどがよいでしょう。
- (3)入浴:高い熱があるときや元気がないとき以外は、がまんする必要はありません。



<こんなときはもう一度診察を>

- (1)口の痛みが強くて水分をあまり飲まないとき。
- (2)高い熱が3日以上続くとき。
- (3)元気がなくてぐったりしているとき。



<保育所・学校>

よだれなどからうつります。口内炎がひどい間は、食べられないので、家の中にいましょう。